

4. 答えましょう

- 1) 本文の内容と合っているものには○、違っているものには×をつけてください。
- ① () “JUDO”や“TSUNAMI”ということばは世界中の人に知られている。
- ② () 井上さんは黒澤明といっしょにカラオケを作った。
- ③ () 井上さんがレストランや喫茶店にカラオケの機械を貸し出す会社を始めたのは1971年である。
- ④ () 井上さんの会社が倒産した原因の一つは、特許を取らなかったことである。
- ⑤ () カラオケは世界中で心の病気を治すのに使われている。
- 2) 井上さんがカラオケを作るようになったきっかけは①～④のどれですか。
- ① アメリカの雑誌『タイム』に載ったこと
- ② 客に合わせた演奏を録音してあげたこと
- ③ 技術競争に負けて会社が倒産したこと
- ④ ダイエットしなければならなかったこと

- 3) 筆者はカラオケについてどう考えていますか。

125

9

5. チャレンジしましょう

- 1) 国際交流協会の広報誌にカラオケについて書くことになりました。あなたの国のカラオケと日本のカラオケの違いを書いてください。
- 2) 「暮らしとアイデア」について話し合う会議に参加することになりました。日本には曲がるストローやプルトップリングなど、生活に役立つ発明で、特許を取ったものがたくさんあります。あなたが知っている発明で商品になったものを参加者に紹介してください。

